

# 【SDGs フォトラリー】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。  
本プログラムでは下記の重点項目を設定しています。



## 内容

このSDGs フォトラリーは、館内をグループで回りながらポイントを探してクイズに答えていくプログラムです。館内地図やヒントの写真を頼りにグループで力を合わせて進みます。

## 活動に必要なもの

- 団体（個人）で用意するもの
  - ①筆記用具 ②動きやすい服装
  - ③SDGs フォトラリーマップ・解答用紙（HP から事前ダウンロード可能）
- 交流の家で貸出可能なもの
  - ①クリップボード（班に1つ）②基準の時計（団体に1つ）
  - ③解答（HP から事前ダウンロード可能）

## 活動前の準備

- 入所の受付時に、実施場所や活動時間等の確認を行う。
- 貸出物品を事務室へ取りに行く。

## 活動の流れ

- ①集合場所に班毎にならび、物品を配布する。
- ②引率者から、活動上の留意点等の説明をする。
- ③作戦タイム（地図の確認、回る順番の相談など：10分程度）
- ④引率者の合図で、活動を開始する。
- ⑤全ての班がゴールしたらふり返し及び採点をする。
- ⑥貸出物品を事務室に返却し、活動終了の報告をする。

## 留意点

- R7年度まで、活動前に職員との打ち合わせを行っていましたが、R8年度より、打ち合わせは原則行いません。HP掲載の活動マニュアルを必ずご確認ください、不明点等ございましたら、交流の家までお問い合わせください。
- 基本的に共有スペースのみで行います。宿泊棟、食堂、研修室等に入ることはありません。
- 他団体が研修していることがありますので、必要以上に大きな声や音は出さないください。
- 安全上の理由により、職員からの中止をお願いすることがございます。